

対策計画書

大阪府知事様

平成 30 年 月 日

届出者住所 東京都千代田区内幸町1丁目1番6号

氏名 エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社

代表取締役社長 庄司 哲也

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

大阪府温暖化の防止等に関する条例第9条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

特定事業者の主たる業種	37通信業	
該当する特定事業者の要件	<input type="checkbox"/>	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者
	<input type="checkbox"/>	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者
	<input type="checkbox"/>	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者
事業の概要	大阪府内は6ビルで運営しており、主に下記のサービスを提供している。 1. 電話サービス 2. 総合デジタル通信サービス 3. 専用線サービス 4. 加入電話 5. 回線交換 6. パケット交換 7. フレムリレー・セルリレー 8. ビデオテックス 9. OCN 10. Fネット 等	
事業所の名称及び所在地	別紙のとおり	
温室効果ガスの排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化のための対策	別紙のとおり	
温室効果ガスの排出の抑制に関する目標	別紙のとおり	
計画期間	平成 30 年 4 月 1 日 ~ 平成 33 年 3 月 31 日	

連絡先	部署名	総務部 CSR・環境保護推進室		
	電話番号	03-6700-4225		
	電子メールアドレス	earth-protection-te@ntt.com		
※整理番号		※受理年月日	年 月 日	

備考1 氏名（法人にあつては、代表者の氏名）の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

2 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。

3 ※印のある欄は、記入しないでください。

1 事業所の名称及び所在地

No.	名称	所在地	備考
1	NTTコム大阪堂島第一ビル	大阪市北区	
2	NTTコム大阪淡路ビル	大阪市東淀川区	
3	NTTコム大阪浪速ビル	大阪市浪速区	
4	NTTコム大阪関目ビル	大阪市城東区	
5	大阪第5データセンタビル	大阪市西区	
6			
7			
8			
9			
10			

以上、主な事業所（燃料並びに熱及び電気を合算したエネルギー使用量が、原油換算燃料等使用量で1,500キロリットル/年以上の事業

11	NTTコム大阪今宮ビル	大阪市西成区	
12	NTTコム大阪中之島ビル	大阪市北区	
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
32			
33			
34			
35			

2 温室効果ガスの排出の抑制に関する目標

(1) 計画期間

平成	30	年	4	月	1	日	～	平成	33	年	3	月	31	日 (3年間)
----	----	---	---	---	---	---	---	----	----	---	---	---	----	---------

(2) 基準年度におけるエネルギー総使用量及び温室効果ガス総排出量

区分	基準年度	平成 (29) 年度
エネルギー総使用量		758,734 G J
原油換算量		19,572 k L
事業活動に伴う温室効果ガス排出量		53,639 t -CO ₂
経済的手法を活用した温室効果ガスの排出抑制対策による排出削減量		t -CO ₂
温室効果ガス総排出量		53,639 t -CO ₂
温室効果ガス総排出量 (平準化補正後)		59,932 t -CO ₂

(3) 温室効果ガスの削減目標

区分	目標年度	平成 (32) 年度	
目標年度の事業活動に伴う温室効果ガス排出量		52,030 t -CO ₂	
経済的手法を活用した温室効果ガスの排出抑制対策による排出削減量	グリーン電力(熱)証書	t -CO ₂	
	オフセット・クレジット	t -CO ₂	
	国内クレジット	t -CO ₂	
	合計	0 t -CO ₂	
目標年度の温室効果ガス総排出量		52,030 t -CO ₂	
目標年度の温室効果ガス総排出量 (平準化補正後)		58,135 t -CO ₂	
選択	レ	目標削減率 (排出量ベース)	3 %
		目標削減率 (原単位ベース)	%
目標削減率 (平準化補正ベース)			3 %

目標削減率に関する考え方
 NTTコミュニケーションズ地球環境憲章
 ◎基本理念:NTTコミュニケーションズグループは、グローバルな規模であらゆるお客さまの利益につながる最高水準のサービスを創造し、提供するすべての過程において、地球環境保全に積極的に取り組むとともに、環境にやさしい社会の実現に貢献します。
【NTTコミュニケーションズの環境目標2030】
 NTT Comグループによる社会のCO2排出の削減貢献量を、NTT Comグループ自信の排出通信事業 (データセンター含む) の通信量あたりの電力効率を、2013年度比で10倍以上とします。

- ◎基本方針：①企業責任の遂行② 環境にやさしい社会実現に向けた活動の支援
- ③社会活動を通しての貢献 ④環境情報の公開
- ⑤ 生物多様性の保全と持続可能な利用 (生態系の保全と持続可能な利用)

その他の抑制対策

内容 ()	万t-CO ₂
府域の自社所有地以外での植林、緑化、森の保全による二酸化炭素吸収量	
目標年度における吸収量	t -CO ₂ 吸収量による削減率 %

備考 吸収量による削減率は、目標削減率において選択した排出量ベースまたは原単位ベースにより算出すること

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容 (目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値 ()

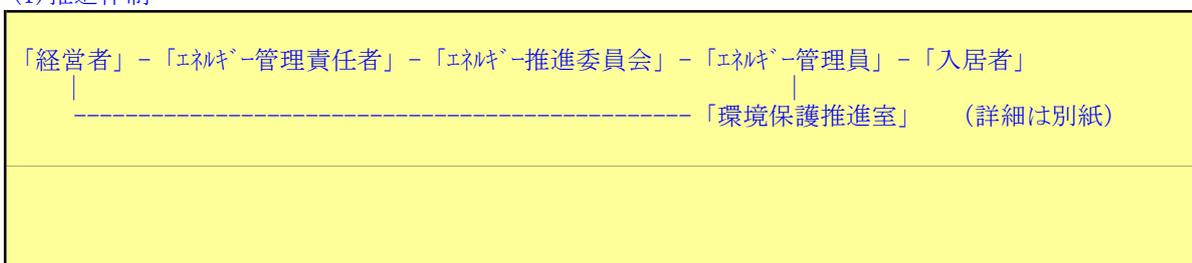
基準年度	(単位:)	目標年度	(単位:)
------	--------	------	--------

(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)

--

3 事業活動に係る温室効果ガスの排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化のための対策

(1) 推進体制



4 重点対策実施率の算定と事業者評価

(1) 事業者情報

事業者名称	業種
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社	37通信業

(2) 目標削減率と対策実施率

目標削減率	3.0	%
平準化目標削減率	3.0	%

実施率	評価
83.3 %	A+

(3) 重点対策の実施状況 対象事業所 (集計表参照)

番号	区分	種類	項目	重点対策名	対策の実施状況	(実施予定の場合) 実施年度	●重点対策の判断基準は「 重点対策ハンドブック 」を参照してください。 ●「予定なし」「非該当」の場合は、理由を記入してください。「実施済み」「実施予定」の場合は、可能な限り対策内容を記入してください。
1	GHG排出 人工排熱 平準化	必須	運用による 対策	大阪府温暖化防止条 例の届出における対 応	実施済み		
2	GHG排出 人工排熱	必須	運用による 対策	機器管理台帳の整備	実施済み		
3	GHG排出 人工排熱	必須	運用による 対策	エネルギー使用量の 把握、管理	実施済み		
4	GHG排出 人工排熱	必須	運用による 対策	推進体制の整備	実施済み		
5	平準化	必須	運用による 対策	ピークカット、ピー クシフト対策の実施	実施予定	計画期間内	昼休み消灯、クール/ウォームビズの推進等の運用面 での対策を実施
6	GHG排出 人工排熱	必須	運用による 対策	オーナー・テナント 対策の実施	実施予定	計画期間内	省エネ推進体制を構築し専用部や教養部における省 エネ対策を提示
7	GHG排出 人工排熱	必須	運用による 対策	ボイラーの空気比の 適正管理	非該当	—	対象設備無し
8	GHG排出 人工排熱	必須	運用による 対策	ボイラーの効率管理	非該当	—	対象設備無し
9	GHG排出 人工排熱	必須	運用による 対策	ボイラーの圧力・温 度の管理	非該当	—	対象設備無し
10	GHG排出 人工排熱	必須	運用による 対策	蒸気配管のバルブ等 の保温	非該当	—	対象設備無し
11	GHG排出 人工排熱	必須	運用による 対策	熱源設備における空 気比の適正管理	非該当	—	対象設備無し
12	GHG排出 人工排熱	必須	運用による 対策	熱源設備の効率管理	非該当	—	対象設備無し
13	GHG排出 人工排熱	必須	運用による 対策	熱源設備の冷水出口 温度管理	非該当	—	対象設備無し
14	GHG排出 人工排熱 平準化	必須	運用による 対策	空調機の室内温度の 適正管理	実施済み		クールビズ (28℃以上) /ウォームビズ (20℃以下) の取り組みにて、室温を適正管理

番号	区分	種類	項目	重点対策名	対策の実施状況	(実施予定の場合) 実施年度	●重点対策の判断基準は「 重点対策ハンドブック 」を参照してください。 ●「予定なし」「非該当」の場合は、理由を記入してください。「実施済み」「実施予定」の場合は、可能な限り対策内容を記入してください。
15	GHG排出 人工排熱 平準化	必須	運用による 対策	空調機の外気導入量の 適正管理	実施済み		空気環境測定結果により適切に管理
16	GHG排出 人工排熱	必須	運用による 対策	空調機のフィルター の定期的な清掃	実施済み		年2回フィルター/フィン洗浄を実施
17	GHG排出 人工排熱 平準化	必須	運用による 対策	温度検出器の適正管理	実施済み		機械室温度を遠隔監視し、通信負荷に合わせた適切な設定温度を管理
18	GHG排出 人工排熱 平準化	必須	運用による 対策	照明の運用管理	実施予定	計画期間内	不要箇所の消灯を徹底
19	GHG排出 人工排熱	必須	運用による 対策	ポンプの流量管理の 評価	非該当	—	対象設備無し
20	GHG排出 人工排熱	必須	運用による 対策	ファン、ブロワの風 量管理の評価	非該当	—	対象設備無し
21	GHG排出 人工排熱 平準化	必須	運用による 対策	地下駐車場の換気管理	実施済み		BASシステムにてスケジュール運転を実施
22	GHG排出 人工排熱	必須	運用による 対策	給湯設備の適正管理	実施済み		貯湯温度を管理し、省エネ運用を徹底
23	GHG排出 人工排熱 平準化	必須	運用による 対策	コージェネレーション の効率管理	非該当	—	対象設備無し
24	GHG排出 人工排熱	必須	運用による 対策	コンプレッサの吐出 圧の適正化	非該当	—	対象設備無し
25	GHG排出 人工排熱	必須	運用による 対策	コンプレッサの吸気 温度管理	非該当	—	対象設備無し
26	GHG排出 人工排熱	必須	運用による 対策	圧縮空気配管図の整備	非該当	—	対象設備無し
27	GHG排出 人工排熱	必須	自動車対策	エコドライブの励行	非該当	—	対象設備無し
28	GHG排出 人工排熱	必須	自動車対策	自動車の適正な維持 管理	非該当	—	対象設備無し
29	GHG排出 人工排熱	必須	自動車対策	自動車の燃料使用量の 把握	非該当	—	対象設備無し
30	GHG排出 人工排熱 平準化	必須	設備導入等	高効率な照明設備の 導入	実施済み	—	省エネ効果の高いLED照明設備に更新済み
31	GHG排出 人工排熱	必須	設備導入等	高効率な高輝度放電 ランプ等の導入	非該当	—	対象設備無し

番号	区分	種類	項目	重点対策名	対策の実施状況	(実施予定の場合)	●重点対策の判断基準は「 重点対策ハンドブック 」を参照してください。 ●「予定なし」「非該当」の場合は、理由を記入してください。「実施済み」「実施予定」の場合は、可能な限り対策内容を記入してください。
						実施年度	
32	GHG排出 人工排熱 平準化	必須	設備導入等	高効率機器の導入	非該当	—	設備更新の予定なし
33	GHG排出 人工排熱 平準化	必須	設備導入等	エネルギー管理システムの導入	予定なし	—	予定なし
34	GHG排出 人工排熱	必須	設備導入等	太陽光発電の導入	非該当	—	予定なし
35	GHG排出 人工排熱	必須	設備導入等	エコカーの導入	非該当	—	対象設備無し
36	GHG排出	必須	経済的手法を活用した抑制対策	カーボン・オフセットの実施	非該当	—	経済的手法を用いず、3%の目標達成を目指すため
37	GHG排出 人工排熱 平準化	必須	設備導入等	省エネ診断の実施	予定なし	—	予定なし
38	GHG排出	必須	その他	環境配慮製品の開発・製造	非該当	—	製造業ではないため
39	人工排熱	必須	人工排熱	ヒートアイランド対策の実施	予定なし	—	予定なし
40	GHG排出 人工排熱 平準化	選択	その他	計画期間外の温室効果ガスの大幅な削減	非該当	—	対象無し
41	GHG排出 人工排熱 平準化	選択	その他	事業者独自の取組み	実施済み	—	PCの省エネ設定や4up5down運動による動力負荷低減などの省エネ対策を実施

実施数(実施予定等含む)	15
該当項目数	18

5 基準年度のエネルギー使用量及び温室効果ガス排出量

(1) 主な事業所分

①事業所の名称及び所在地

No.	名称	所在地
1	NTTコム大阪堂島第一ビル	大阪市北区

②基準年度におけるエネルギー使用量

エネルギーの種類	単位	(29)年度					
		エネルギー使用量(A)		販売エネルギー量(B)		(A)-(B)	
		数値	熱量 (GJ)	数値	熱量 (GJ)	熱量 (GJ)	
原油 (コデンセントを除く)	k L		0		0	0	
コンデンサート	k L		0		0	0	
ガソリン	k L		0		0	0	
灯油	k L		0		0	0	
軽油	k L	10	377		0	377	
A重油	k L		0		0	0	
LPG	t		0		0	0	
LNG	t		0		0	0	
都市ガス	千m ³	55	2,475		0	2,475	
産業用蒸気	GJ		0		0	0	
蒸気 (産業用蒸気以外)	GJ		0		0	0	
温水	GJ		0		0	0	
冷水	GJ		0		0	0	
その他 (**)	-		0		0	0	
その他 (**)	-		0		0	0	
その他 (**)	-		0		0	0	
その他 (**)	-		0		0	0	
その他 (**)	-		0		0	0	
その他 ()			0		0	0	
その他 ()			0		0	0	
小計 (GJ)			—	2,852	—	0	2,852
電気事業者	昼間買電	千kWh	14,722	146,778		0	146,778
	(準準化時間買電)	千kWh	8,612	85,862		0	85,862
	夜間買電	千kWh	9,854	91,445		0	91,445
その他	上記以外	千kWh	**	0		0	0
	電	千kWh	**	0		0	0
	**	千kWh	**	0		0	0
	**	千kWh	**	0		0	0
自家発電	千kWh		—		0	0	
小計 (GJ)			—	238,223	—	0	238,223
合計 (GJ)				241,075	—	0	241,075
原油換算 (k L)				6,219	—	0	6,219

③基準年度における温室効果ガス排出量

区分	(29)年度	
	排出量	単位
エネルギーの使用によって発生する二酸化炭素の排出量	20,191	t-CO ₂
その他 () の排出量		t-CO ₂
() の排出量		t-CO ₂
() の排出量		t-CO ₂
() の排出量		t-CO ₂
() の排出量		t-CO ₂
() の排出量		t-CO ₂
合計	20,191	t-CO ₂

単位発熱量、CO₂排出係数は対策指針で示した値が入力されています。独自の根拠により数値を変更するときは、直接数値を変更入力してください。なおその場合、変更欄に「レ」が入りますので、その値を採用した根拠を

変更	単位発熱量	変更	CO ₂ 排出係数	CO ₂ 排出量
	38.2		0.0686	0.00
	35.3		0.0675	0.00
	34.6		0.0671	0.00
	36.7		0.0678	0.00
	37.7		0.0686	25.86
	39.1		0.0693	0.00
	50.8		0.059	0.00
	54.6		0.0495	0.00
	45		0.0509	125.98
	1.02		0.06	0.00
	1.36		0.057	0.00
	1.36		0.057	0.00
	1.36		0.057	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	9.97		0.814	11979.41
	9.97		0.812	
	9.28		0.818	8060.16
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	9.76			0.00
				2097.40
				20191.4

5 基準年度のエネルギー使用量及び温室効果ガス排出量

(1) 主な事業所分

①事業所の名称及び所在地

No.	名称	所在地
2	NTTコム大阪淡路ビル	大阪市東淀川区

②基準年度におけるエネルギー使用量

エネルギーの種類	単位	(29)年度					
		エネルギー使用量(A)		販売エネルギー量(B)		(A)-(B)	
		数値	熱量 (GJ)	数値	熱量 (GJ)	熱量 (GJ)	
原油 (コデンセントを除く)	k L		0		0	0	0
コンデンサート	k L		0		0	0	0
ガソリン	k L		0		0	0	0
灯油	k L		0		0	0	0
軽油	k L	0			0	0	0
A重油	k L		0		0	0	0
LPG	t		0		0	0	0
LNG	t		0		0	0	0
都市ガス	千m ³		0		0	0	0
産業用蒸気	GJ		0		0	0	0
蒸気 (産業用蒸気以外)	GJ		0		0	0	0
温水	GJ		0		0	0	0
冷水	GJ		0		0	0	0
その他 (**)	-		0		0	0	0
その他 (**)	-		0		0	0	0
その他 (**)	-		0		0	0	0
その他 (**)	-		0		0	0	0
その他 (**)	-		0		0	0	0
その他 (0		0	0	0
その他 (0		0	0	0
小計 (GJ)		—	0	—	0	0	0
電気事業者	昼間買電	千kWh	7,180	71,585		0	71,585
	(学準化時間買電)	千kWh	4,122	41,096		0	41,096
	夜間買電	千kWh	4,976	46,177		0	46,177
その他	小売電	千kWh		0		0	0
	気事業者	千kWh		0		0	0
	(開	千kWh		0		0	0
	通以	千kWh		0		0	0
**	自家発電	千kWh		—		0	0
小計 (GJ)		—	117,762	—	0	117,762	
合計 (GJ)			117,762	—	0	117,762	
原油換算 (k L)			3,038	—	0	3,038	

変更	単位 発熱量	変更	CO ₂ 排出係数	CO ₂ 排出量
	38.2		0.0686	0.00
	35.3		0.0675	0.00
	34.6		0.0671	0.00
	36.7		0.0678	0.00
	37.7		0.0686	0.00
	39.1		0.0693	0.00
	50.8		0.059	0.00
	54.6		0.0495	0.00
	45		0.0509	0.00
	1.02		0.06	0.00
	1.36		0.057	0.00
	1.36		0.057	0.00
	1.36		0.057	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	9.97		0.818	5873.24
	9.97		0.818	1011.54
	9.28		0.818	4070.37
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	9.76		0	0.00
				9943.6

③基準年度における温室効果ガス排出量

区分	(29)年度	
	エネルギーの使用によって発生する二酸化炭素の排出量	9,944 t-CO ₂
その他	()の排出量	t-CO ₂
	()の排出量	t-CO ₂
合計		9,944 t-CO ₂

5 基準年度のエネルギー使用量及び温室効果ガス排出量

(1) 主な事業所分

①事業所の名称及び所在地

No.	名称	所在地
3	NTTコム大阪浪速ビル	大阪市浪速区

②基準年度におけるエネルギー使用量

エネルギーの種類	単位	(29)年度					
		エネルギー使用量(A)		販売エネルギー量(B)		(A)-(B)	
		数値	熱量 (GJ)	数値	熱量 (GJ)	熱量 (GJ)	
原油 (コデンセントを除く)	k L		0		0		0
コンデンサート	k L		0		0		0
ガソリン	k L		0		0		0
灯油	k L		0		0		0
軽油	k L	3	113		0		113
A重油	k L		0		0		0
LPG	t		0		0		0
LNG	t		0		0		0
都市ガス	千m ³		0		0		0
産業用蒸気	GJ		0		0		0
蒸気 (産業用蒸気以外)	GJ		0		0		0
温水	GJ		0		0		0
冷水	GJ		0		0		0
その他 (**)	-		0		0		0
その他 (**)	-		0		0		0
その他 (**)	-		0		0		0
その他 (**)	-		0		0		0
その他 (**)	-		0		0		0
その他 ()			0		0		0
その他 ()			0		0		0
小計 (GJ)			113		0		113
電気事業者	昼間買電	千kWh	7,251	72,292		0	72,292
	(学準化時間買電)	千kWh	4,399	43,858		0	43,858
	夜間買電	千kWh	4,975	46,168		0	46,168
その他	小売電	千kWh		0		0	0
	気事業者	千kWh		0		0	0
	(開	千kWh		0		0	0
	通以	千kWh		0		0	0
**	千kWh		0		0	0	
自家発電	千kWh		—		0	0	
小計 (GJ)			118,460		0	118,460	
合計 (GJ)			118,574		0	118,574	
原油換算 (k L)			3,059		0	3,059	

変更	単位 発熱量	変更	CO ₂ 排出係数	CO ₂ 排出量
	38.2		0.0686	0.00
	35.3		0.0675	0.00
	34.6		0.0671	0.00
	36.7		0.0678	0.00
	37.7		0.0686	7.76
	39.1		0.0693	0.00
	50.8		0.059	0.00
	54.6		0.0495	0.00
	45		0.0509	0.00
	1.02		0.06	0.00
	1.36		0.057	0.00
	1.36		0.057	0.00
	1.36		0.057	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	9.97		0.661	4794.50
	9.97		0.677	893.46
	9.28		0.663	3297.05
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	9.76		0	0.00

③基準年度における温室効果ガス排出量

区分	(29)年度	
	排出量	単位
エネルギーの使用によって発生する二酸化炭素の排出量	8,099	t-CO ₂
その他 () の排出量		t-CO ₂
() の排出量		t-CO ₂
() の排出量		t-CO ₂
() の排出量		t-CO ₂
() の排出量		t-CO ₂
() の排出量		t-CO ₂
合計	8,099	t-CO ₂

5 基準年度のエネルギー使用量及び温室効果ガス排出量

(1) 主な事業所分

①事業所の名称及び所在地

No.	名称	所在地
4	NTTコム大阪関目ビル	大阪市城東区

②基準年度におけるエネルギー使用量

エネルギーの種類	単位	(29)年度				
		エネルギー使用量(A)		販売エネルギー量(B)		(A)-(B)
		数値	熱量 (GJ)	数値	熱量 (GJ)	熱量 (GJ)
原油 (コデンセントを除く)	k L		0		0	0
コンデンサート	k L		0		0	0
ガソリン	k L		0		0	0
灯油	k L		0		0	0
軽油	k L	4	151		0	151
A重油	k L		0		0	0
LPG	t		0		0	0
LNG	t		0		0	0
都市ガス	千m ³		0		0	0
産業用蒸気	GJ		0		0	0
蒸気 (産業用蒸気以外)	GJ		0		0	0
温水	GJ		0		0	0
冷水	GJ		0		0	0
その他 (**)	-		0		0	0
その他 (**)	-		0		0	0
その他 (**)	-		0		0	0
その他 (**)	-		0		0	0
その他 (**)	-		0		0	0
その他 ()			0		0	0
その他 ()			0		0	0
小計 (GJ)		—	151	—	0	151
電気事業者	昼間買電	千kWh	4,477	44,636		44,636
	(準準化時間買電)	千kWh	2,671	26,630		26,630
	夜間買電	千kWh	3,097	28,740		28,740
その他 (小売電気事業者(開電以外))	**	千kWh		0		0
	**	千kWh		0		0
	**	千kWh		0		0
	**	千kWh		0		0
自家発電	千kWh		—		0	0
小計 (GJ)		—	73,376	—	0	73,376
合計 (GJ)			73,527	—	0	73,527
原油換算 (k L)			1,896	—	0	1,896

変更	単位 発熱量	変更	CO ₂ 排出係数	CO ₂ 排出量
	38.2		0.0686	0.00
	35.3		0.0675	0.00
	34.6		0.0671	0.00
	36.7		0.0678	0.00
	37.7		0.0686	10.34
	39.1		0.0693	0.00
	50.8		0.059	0.00
	54.6		0.0495	0.00
	45		0.0509	0.00
	1.02		0.06	0.00
	1.36		0.057	0.00
	1.36		0.057	0.00
	1.36		0.057	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	9.97		0.495	2216.08
	9.97		0.501	401.18
	9.28		0.498	1541.64
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	9.76		0	0.00
				3768.1

③基準年度における温室効果ガス排出量

区分	(29)年度	
	エネルギーの使用によって発生する二酸化炭素の排出量	3,768 t-CO ₂
その他 () の排出量		t-CO ₂
() の排出量		t-CO ₂
() の排出量		t-CO ₂
() の排出量		t-CO ₂
() の排出量		t-CO ₂
() の排出量		t-CO ₂
合計		3,768 t-CO ₂

5 基準年度のエネルギー使用量及び温室効果ガス排出量

(1) 主な事業所分

①事業所の名称及び所在地

No.	名称	所在地
5	大阪第5データセンタービル	大阪市西区

②基準年度におけるエネルギー使用量

エネルギーの種類	単位	(29)年度					
		エネルギー使用量(A)		販売エネルギー量(B)		(A)-(B)	
		数値	熱量 (GJ)	数値	熱量 (GJ)	熱量 (GJ)	
原油 (コンデンセートを除く)	k L		0		0	0	
コンデンセート	k L		0		0	0	
ガソリン	k L		0		0	0	
灯油	k L		0		0	0	
軽油	k L		0		0	0	
A重油	k L	5	196		0	196	
LPG	t		0		0	0	
LNG	t		0		0	0	
都市ガス	千m ³		0		0	0	
産業用蒸気	GJ		0		0	0	
蒸気 (産業用蒸気以外)	GJ		0		0	0	
温水	GJ		0		0	0	
冷水	GJ		0		0	0	
その他 (**)	-		0		0	0	
その他 (**)	-		0		0	0	
その他 (**)	-		0		0	0	
その他 (**)	-		0		0	0	
その他 (**)	-		0		0	0	
その他 ()			0		0	0	
その他 ()			0		0	0	
小計 (GJ)			196		0	196	
電気事業者	昼間買電	千kWh	10,431	103,997		0	103,997
	(学術化期間買電)	千kWh	10,561	105,293		0	105,293
	夜間買電	千kWh	7,341	68,124		0	68,124
その他	小売電気事業者 (開電以外)	千kWh		0		0	0
	**	千kWh		0		0	0
	**	千kWh		0		0	0
	**	千kWh		0		0	0
自家発電	千kWh		—		0	0	
小計 (GJ)			172,122		0	172,122	
合計 (GJ)			172,317		0	172,317	
原油換算 (k L)			4,445		0	4,445	

変更	単位 発熱量	変更	CO ₂ 排出係数	CO ₂ 排出量
	38.2		0.0686	0.00
	35.3		0.0675	0.00
	34.6		0.0671	0.00
	36.7		0.0678	0.00
	37.7		0.0686	0.00
	39.1		0.0693	13.55
	50.8		0.059	0.00
	54.6		0.0495	0.00
	45		0.0509	0.00
	1.02		0.06	0.00
	1.36		0.057	0.00
	1.36		0.057	0.00
	1.36		0.057	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	9.97		0.508	5303.97
	9.97		0.508	1609.88
	9.28		0.508	3732.70
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	0		0	0.00
	9.76		0	0.00
				9050.2

③基準年度における温室効果ガス排出量

区分	(29)年度
エネルギーの使用によって発生する二酸化炭素の排出量	9,050 t-CO ₂
その他 () の排出量	t-CO ₂
() の排出量	t-CO ₂
() の排出量	t-CO ₂
() の排出量	t-CO ₂
() の排出量	t-CO ₂
() の排出量	t-CO ₂
合計	9,050 t-CO ₂

電力量入力(その他事業所)

電気事業者		買電量(千kWh)	うち平準化時間帯 買電量(千kWh)	合計買電量 (千kWh)	単位発熱量 (GJ/千kWh)	CO2排出係数 (t-CO2/千kWh)	熱量(GJ)	うち平準化時間帯 熱量(GJ)	CO2排出量 (t-CO2)	うち平準化時間帯 CO2排出量(t-CO2)
060株式会社NTTファシリティーズから供給された電気	昼間	1,649	965	2,543	9.97	0.818	16,441	9,621	1,349	789
	夜間	894	—		9.28		8,296	—	731	—
066株式会社エネットから供給された電気	昼間	413	277	422	9.97	0.405	4,118	2,762	167	112
	夜間	9	—		9.28		84	—	4	—
001関西電力株式会社から供給された電気	昼間	99	60	169	9.97	0.509	987	598	50	31
	夜間	70	—		9.28		650	—	36	—
**	昼間			0	9.97	0	0	0	0	0
	夜間		—		9.28		0	—	0	—
**	昼間			0	9.97	0	0	0	0	0
	夜間		—		9.28		0	—	0	—
**	昼間			0	9.97	0	0	0	0	0
	夜間		—		9.28		0	—	0	—
**	昼間			0	9.97	0	0	0	0	0
	夜間		—		9.28		0	—	0	—
**	昼間			0	9.97	0	0	0	0	0
	夜間		—		9.28		0	—	0	—
**	昼間			0	9.97	0	0	0	0	0
	夜間		—		9.28		0	—	0	—
**	昼間			0	9.97	0	0	0	0	0
	夜間		—		9.28		0	—	0	—
合計	昼間	2,161	1,302	3,134	—	—	21,545	12,981	1,567	932
	夜間	973	—		9,029		—	771	—	(排出係数) 0.725 (排出係数) 0.716
									(排出係数) 0.792	

(3) 事業者で使用する自動車分の合計

①基準年度におけるエネルギー使用量

エネルギーの種類	単位	(29)年度			
		エネルギー使用量		台数 (台)	
		数値	熱量 (GJ)	総台数	うち、軽自動車を除く台数
ガソリン	kL		0		
E3ガソリン	kL		0		
バイオガソリン	kL		0		
軽油	kL		0		
LPG	t		0		
都市ガス	千m3		0		
その他 ()			0		
その他 ()			0		
その他 ()			0		
合計 (GJ)			0	0	0

数値把握の方法

- 燃料法 (直接、燃料使用量を把握する方法) によるもの
- 燃費法 (車両の燃費と走行距離により燃料使用量を把握する方法) によるもの
- その他の方法 ()

②基準年度における温室効果ガス排出量

区分	(29)年度
エネルギーの使用によって発生する二酸化炭素の排出量	0 t-CO ₂

単位発熱量、CO₂排出係数は対策指針で示した値が入力されています。独自の根拠により数値を変更するときは、直接数値を変更入力してください。

変更	単位発熱量
	34.6
	34.6
	34.6
	37.7
	50.8
	45

変更	CO ₂ 排出係数
	0.0671
	0.0654
	0.0668
	0.0686
	0.059
	0.0509

CO ₂ 排出量
0.00
0.00
0.00
0.00
0.00
0.00
0.00
0.00
0.00
0.00
0.00
0.00

0.00